

【令和3年度】高崎市 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業に関する実施状況及び効果検証について

NO	事業名称	事業概要 (目的及び効果)	対象者	事業 始期	事業 終期	(単位:円)		効果検証 ①評価、②実績(数量等)	所管課
						事業費	交付金充当金額		
1	市内全世帯手指消毒液・除菌スプレー配付事業	新型コロナウイルス感染症の家庭内感染防止のため、市職員(任期の定めない常勤職員)の訪問により、市内全世帯へ手指消毒液及び除菌スプレーを配付する。	市内全世帯 ※配付残余については、必要に応じて市内事業所等へ配付する。	R3.4月	R4.1月	193,159,262	190,000,000	①市内全世帯を対象に手指消毒液及び除菌スプレーを配付することにより、感染防止対策の徹底を図ることができた。 ②【配付件数】149,487世帯 【配付率】88.72%	保健医療総務課
2	新型コロナワクチン接種高齢者移動支援	新型コロナウイルスのワクチン接種を受ける際の移動支援として、高齢者が医療機関へ移動する際に使用する市内バス及びタクシーの料金を支援する。	65歳以上の市民(施設入所者を除く) ※必要に応じて、障害者等も対象とする。	R3.6月	R4.3月	7,348,170	6,000,000	①新型コロナウイルスのワクチン接種を受ける際の移動支援により、接種者の負担を軽減し、重症化リスクの高い高齢者の接種率向上に寄与することができた。 ②【支援件数】市内バス:100円券・24,021枚、10円券・48,097枚、タクシー:1,187件	新型コロナウイルスワクチン接種対策室
3	子育て応援商品券(追加分)事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、消費が落ち込んでいる地域経済の活性化及び子育て世帯の生活支援を目的とし、市内で利用できる商品券を配布する。	本市に居住する児童手当受給者のうち、令和2年6月以降に、第1子が誕生した世帯及び本市に転入した0～15歳の子どもを養育する世帯。ただし、昨年度本市から子育て応援商品券の交付を受けている世帯は対象外。	R3.6月	R4.3月	65,778,695	62,347,000	①商品券を交付したことで、「子育て世帯への生活応援」と「地域経済の活性化」を図ることができた。 ②商品券交付枚数:71,250枚(うち使用枚数:64,471枚)、商品券取扱い店舗等数:2,378件	産業政策課
4	医療提供体制整備事業(市当初予算分)	感染症への対応として地域の医療体制を整備するとともに、医療従事者を支援する。	市内医療機関等	R3.4月	R4.4月	88,540,000	74,000,000	①本市と連携する医療機関に対する設備整備・診療体制強化・PCR検査等実績に応じた補助及び新型コロナウイルス感染症から回復した患者の受入を行った医療機関等に対する補助を行うことにより、医療提供体制の維持、強化及び医療従事者への支援を図ることができた。 ②設備整備補助:1件、診療体制強化補助:4件、感染症患者受入強化補助:2件、ワクチン接種強化補助:2件、検査実績補助:33,381件(検査数)、発熱外来人件費:22件、転院患者受入促進補助:21件	保健医療総務課
5	医療提供体制整備事業(市補正予算分)	感染症への対応として地域の医療体制を整備するとともに、医療従事者を支援する。	市内医療機関等	R3.10月	R4.5月	267,850,400	232,000,000		
6	消毒液供給事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、市内病院、公共施設、福祉施設、飲食店、理美容店等に消毒用エタノール等を配布する。	市内の病院や各医師会、歯科医師会、薬剤師会、保育園、認定こども園、幼稚園、放課後児童クラブ、小中特別支援学校、経大附属高校、飲食店等	R3.5月	R4.2月	26,558,460	23,000,000	①施設等へ消毒液を配付することにより、感染防止対策の徹底を図ることができた。 ②【配付数】消毒用エタノール:38,182L 【配付先】小・中・特・経大附・幼稚園(公立・私立)、福祉施設、病院、診療所、歯科診療所、動物病院、薬局、接骨院、あんま鍼灸、飲食店、理美容 等	生活衛生課
7	マスク供給事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備え、予めマスクを備蓄し、必要時に速やかに子どもや高齢者等へマスクを配布する。	市内小中学生・高齢者・福祉施設・放課後児童クラブ職員及び災害用備蓄等	R3.11月	R4.2月	5,647,400	5,000,000	①予めマスクを備蓄することで、必要時に速やかに施設等へマスクを配付することができた。 ②【配付数】マスク:940,000枚 【配付先】高齢者、飲食店、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、専門学校、大学・短期大学	保健医療総務課

NO	事業名称	事業概要 (目的及び効果)	対象者	事業 始期	事業 終期	事業費 (単位:円)		効果検証 ①評価、②実績(数量等)	所管課
						事業費	交付金充当金額		
8	金融面での支援と併せて実施する追加経済対策	新型コロナウイルス感染症の影響により、大きな影響を受けている市内事業者を支援するため、各種経済対策を追加的に実施する。	市民及び市内事業者	R3.6月	R4.3月	217,256,000	195,000,000	①各種助成事業により市民及び市内事業者を支援し、また、施設改修時の施工事業者及び備品購入時の発注先を市内事業者へ限定することで、市内の経済の活性化を図ることができた。 ②まちなか商店リニューアル助成事業:90件、飲食店リニューアル助成事業:24件、職場環境改善助成事業:61件、住環境改善助成事業:212件	生活衛生課 商工振興課 建築住宅課
9	高崎市新型コロナウイルス緊急経済対策基金事業	新型コロナウイルス感染症により影響を受けた企業に対する利子補給・信用保証料補助を継続的に行うための基金への積立を行う。	高崎市新型コロナウイルス緊急経済対策基金への積立	-	-	0	0	新型コロナウイルス緊急経済対策資金に係る融資の状況から、基金への積立ての追加を見送りとした。	商工振興課
10	新しい生活様式におけるイベント開催支援	コロナ禍において、感染症まん延防止と経済の両立を図るため、万全な感染症防止対策を講じながら開催する各種イベントを支援する。	各イベント実行委員会	R3.4月	R4.3月	38,444,984	8,000,000	①新型コロナウイルス感染症の影響により全国的にイベントが中止となった状況において、万全な感染症防止対策を講じながらイベントを開催し、地域の活性化を図ることができた。 ②【榛名山ヒルクライム】開催日:令和3年5月16日、参加者501人、【高崎大花火大会】開催日:令和3年9月4日、【榛名湖マラソン】開催日:令和3年9月26日、参加者246人、【農業まつり】開催日:令和3年11月20・21日、来場者10,000人、【高崎だるま市】開催日:令和4年1月1・2日、来場者約100,000人	農林課 観光課 榛名支所地域振興課
11	金融面での支援と併せて実施する追加経済対策	新型コロナウイルス感染症の影響により、大きな影響を受けている市内事業者を支援するため、事業所の決算状況に応じて、事業所税相当額を助成する。(赤字:事業所税相当額、黒字:事業所税相当額の3/4に相当する額)	市内中小企業等	R3.10月	R4.4月	384,534,800	332,243,000	①市内事業者へ事業所税相当額を助成することにより、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者の経営を支援することができた。 ②助成件数:195件	商工振興課
12	おでかけ食事券事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、市民の外出が少なくなったため、市内の飲食店で使用できる食事券を配付することで外食をきっかけに外出を促し、地域経済の活性化を図る。	全市民	R3.11月	R4.3月	729,198,373	694,813,000	①市内飲食店で使用できる食事券を配付したことで、外食をきっかけに外出を促し、地域経済の活性化を図ることができた。 ②食事券交付枚数:1,484,720枚(うち使用枚数:1,314,556枚)、食事券取扱店舗数:1,170件	産業政策課
13	マスク着用促進事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、市内の学校に通う児童、生徒、学生へオリジナルデザインのマスクを作成のうえ配布し、マスクの着用を促進する。	市内の学校(小・中学校、高校、専門学校、大学)に通う児童、生徒、学生	R4.1月	R4.3月	13,766,000	12,000,000	①オリジナルデザインのマスクを配付することにより、マスク着用を促し、感染防止対策の徹底を図ることができた。 ②【配付枚数】マスク:56,700枚 【配付先】小学校(58校)、中学校(25校)、高等学校(13校)、中等教育学校(1校)、特別支援学校(5校)、専修学校(13校)、大学・短期大学(9校)	保健医療総務課

【合計】 2,038,082,544 1,834,403,000